



小売業を取り巻く環境は、少子高齢化による人手不足、顧客体験の高度化、そしてテクノロジーの急速な進展など、さまざまな課題に直面しています。こうした現場の変化に対応し、より効率的で質の高い店舗運営を実現するために、ソフトバンクは2つの映像ソリューションを提供しています。

1. クラウドカメラサービス「LINE WORKS Vision」

「LINE WORKS Vision」は、店舗内の混雑状況や業務オペレーションを可視化し、現場の“見える化”を通じて業務効率の向上やスタッフの負荷軽減に貢献します。提供元であるLINE WORKS株式会社の各種サービスと連携することで、スタッフ間のスムーズなコミュニケーションの実現も目指しています。

<https://www.softbank.jp/biz/services/analytics/line-works-vision/>

遠隔地の映像を、PCやスマートフォンからいつでも確認できる

クラウドカメラサービス 「LINE WORKS Vision」

LINE WORKS Visionは、低コストで導入可能なクラウドカメラサービスです。映像は、PCやスマートフォンからいつでもどこでも確認可能。防犯対策や遠隔監視による店舗の省人化に最適です。



2. AI映像解析サービス「STAION」

「STAION」は、AIを活用した映像解析プラットフォームです。来店客数の傾向把握や売場状況の分析など、マーケティングに有用な情報を提供する以外にも、AIや解析用デバイスを一元的に管理できる機能により、お客さまごとの課題に応じて個別に開発したAIを導入する柔軟な基盤としても活用いただけます。

<https://www.softbank.jp/biz/services/analytics/staion/>

STAION



“映像”と“AI”という2つの技術の融合により、現場の課題を可視化し、自律的な改善を支援します。ソフトバンクは、小売業の現場改革と、より豊かな顧客体験の実現を力強く後押ししてまいります。